

令和7年度 指導計画・評価規準 3学年 教科名【技術・家庭科 家庭分野】 使用教科書【東京書籍】 指導者 【大越 景子】							
学期	学習指導要領と単元名	学習内容	配当 時数	観点別評価規準			主な評価方法
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1	C消費生活・環境 (3)消費生活・環境についての課題と実践 ア 環境に配慮した消費生活についての課題と計画、実践、評価 (1)金銭管理と購入 ア (ア) 購入方法や支払方法の特徴、計画的な金銭管理 (イ) 売買契約の仕組み、消費者被害、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理 イ 情報を活用した物資・サービスの購入の工夫 (2)消費者の権利と責任 ア 消費者の基本的な権利と責任、消費生活が環境や社会に及ぼす影響 イ 自立した消費者としての消費行動の工夫	・食生活、消費・環境の課題と実践 ・省エネルギーと持続可能な社会 ・持続可能な消費生活を目指して ・消費者としての自覚 ・購入方法と支払方法 ・計画的な金銭の管理 ・消費者トラブル ・商品の選択 ・消費者の権利と責任 ・省エネルギーと持続可能性な社会 ・持続可能な消費生活を目指して	9	・購入方法や支払方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、自分や家族の消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	知識・技能 ・ペーパーテスト ・作業プリント ・ワークノート ・実技テスト ・作業の取り組み ・レポート 思考・判断・表現 ・発言 ・ワークノート ・作業の取り組み ・レポート 主体的に学習に取り組む態度 ・発言 ・ワークノート ・作業プリント ・作業の取り組み ・レポート
2	環境に配慮した消費生活の工夫 私たちの消費生活 A家族・家庭生活 (2)幼児の生活と家族 ア (ア) 幼児の発達と生活の特徴、家族の役割 (イ) 幼児の遊びの意義、幼児との関り方 イ 幼児との関り方の工夫	・幼児ころの振り返り ・幼児の体の発達 ・幼児の心の発達 ・幼児の生活習慣の習得 ・幼児の生活と遊び ・幼児との関わり方の工夫 ・子どもにとっての家族	9	・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 ・家族の互いの立場や役割が分かり、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・家庭生活は地域と相互の関りで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。	・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関り、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
3	幼児の生活と家族 (3)家族・家庭や地域との関り ア (ア) 家族の協力と家族関係 (イ) 家庭生活と地域との関り、高齢者との関わり方 イ 家族関係をよりよくする方法及び地域の人々と協働する方法の工夫 これからの私と家族	・家族の協力と家族関係 ・高齢者との関わり ・地域での協働を目指して					

